

## 第1次募集対象の部会の活動内容等について

### 募集対象の部会

- ・政策委員会公共調達部会
- ・政策委員会環境部会
- ・市場創造チャレンジ委員会プロジェクト企画部会新興国プロジェクト
- ・ビジネス基盤強化委員会ダイバーシティ部会
- ・技術強化委員会要求工学推進部会 REBOK 普及 WG
- ・技術強化委員会標準化部会
- ・国際連携委員会グローバルビジネス部会
- ・国際連携委員会パブリックポリシー部会

※ 前年度からの継続設置部会の委員の参加継続手続きの可否については各部会・WG 担当事務局から別途委員本人に直接連絡いたします。このほかに活動の詳細、参加要件等に関してご質問がございましたら、事務局担当田中までお問い合わせください。

Email : [koubo@jisa.or.jp](mailto:koubo@jisa.or.jp) TEL : 03-6214-1121

### 政策委員会公共調達部会

#### 1. 役割

政府情報システム調達制度の改善等、最適な社会システムの構築に貢献するため、次の事項を中心に取り組む。

- ・政府情報システム調達制度に関する意見の取りまとめ及び要望
- ・公共情報システムの刷新に関する支援

#### 2. 活動内容

「政府情報システム管理標準ガイドライン(仮称)」(本年度策定予定)について JEITA と連携した意見の取りまとめを行うと共に、政府情報システムの棚卸し結果に基づく刷新計画に関する業界支援の検討を行う。

#### 3. 参加資格

次の2点に該当すること

- ・政府及び地方自治体の情報システムの調達に関する知見を有していること

- ・ 政府及び地方自治体の情報システムの将来像及び支援策を提案できること

#### 4. 開催回数

会合は月1回程度

#### 5. 委員の主な作業

- ・ ポジションペーパーの提出
- ・ 政府及び地方自治体の情報システムに対する業界の支援策の検討

#### 6. 事務局担当

企画調査部 尾股達也

### 政策委員会環境部会

#### 1. 役割

CO2削減等環境問題への対応を行うため、次の事項を中心に取り組む。

- ・ CO2削減自主行動計画の推進
- ・ 電力需給問題への対応
- ・ 環境関連法規制への対応

#### 2. 活動内容

当部会では、昨年度において [JISA CO2削減自主行動計画](#) を策定し、推進してきたが、本年度もそれを継続する。また、持続可能な循環型社会の実現に向けて、環境保全活動に自主的に取り組むべく行動指針の策定を検討する。

電力需給問題については、政府関係機関と連携して当産業としての対応を図る。

これらのほか、環境関連法規制（省エネ法及び東京都環境確保条例）に関する行政との調整、会員への情報提供等を行う。

#### 3. 参加資格

環境関連部門に所属していること

#### 4. 開催回数

会合は年4回程度

## 5. 委員の主な作業

活動テーマに関する情報提供、意見提出

## 6. 事務局担当

企画調査部 大原 道雄

# ビジネス基盤強化委員会ダイバーシティ部会

## 1. 役割

情報サービス産業の最大の経営資源は人材であることを認識し、人材の育成と高度化、多様な人材（女性、障がい者、高齢者、外国人等）が活躍できる創造的で魅力のある産業を目指し、次の事項を中心に取り組む。

- ・ JISA ダイバーシティ戦略の推進
- ・ 労働環境の改善・高度化の推進
- ・ 人材育成のための環境整備

## 2. 活動内容

「[JISA ダイバーシティ戦略](#)」を推進するために、女性の活躍、障がい者雇用に関する実態調査及び好事例の収集・紹介（セミナー形式）、ダイバーシティの普及連携を目的に県団体との交流を行う。

人材育成に関しては、「[JISA 人材フォーラム](#)」、第4期「[次世代リーダー養成アカデミー](#)」（全3回）及び大学向けの情報発信（セミナー形式）等の企画運営を行う。また、IPA と連携し、[IT 融合人材](#)の育成策に関する検討を行う。

労働環境の改善に関しては、労働時間実態調査、時短方策の検討（厚労省との連携を予定）等を行う。

なお、必要に応じてテーマ毎にWGを設置し、具体的な活動を行う。

## 3. 参加資格

特になし

## 4. 開催回数

会合は年4回程度（WGは必要に応じて適宜開催）

## 5. 委員の主な作業

- ・ 各種会合への参加

- ・ 自社事例等の提出
- ・ 部会主催イベントの企画、運営及び当日の参加（必要に応じて委員会社から複数名）
- ・ 部会が実施する各種調査への協力

## 6. 事務局担当

企画調査部 手計 将美

## 技術強化委員会要求工学推進部会 REBOK 普及 WG

### 1. 役割

要求工学推進部会は、上流工程における技術促進及び要求開発を担う人材(要求アナリスト)の育成を目的とし、産学連携による要求工学の推進、REBOK の普及及び深耕のため、次の事項を中心に取り組む。

- ・ 顧客の BPR を支援・推進するための検討
- ・ 要求工学知識体系 (REBOK) の普及及び深耕
- ・ REBOK に基づく研修プログラムの実施

### 2. 活動内容

要求開発事例の調査研究

### 3. 参加資格

[要求工学知識体系 REBOK®](#)に関心を持っていること

### 4. 開催回数

会合は月1回程度

### 5. 委員の主な作業

要求開発に関する自社事例の WG 内での発表

### 6. 事務局担当

企画調査部 鈴木 律郎

## 技術強化委員会標準化部会

### 1. 役割

情報技術の標準化に関する国際動向への対応及び業界への普及・浸透を推進する。

### 2. 活動内容

ISO 及び JIS 規格に対応するため、規格策定会議に委員を派遣し、情報収集に努め、ウェブ等を通じて情報発信を行うほか、次の活動を行う。

- ・ VSE (Lifecycle Profiles for Very Small Entities: 小規模組織のソフトウェアライフサイクルプロファイル) 規格解説書の出版
- ・ ITBIZ 標準ガイドブックの改訂
- ・ 情報システム健全性評価指標利用ガイドラインの策定

### 3. 参加資格

情報技術分野の規格及び標準化動向に関する知見を有すること

### 4. 開催回数

部会は2ヶ月に1回、部会傘下 WG は月1回程度

### 5. 委員の主な作業

- ・ 規格策定に関する情報収集、分析及び報告
- ・ 解説書等の原稿執筆

### 6. 事務局担当

企画調査部 尾股 達也

## 国際連携委員会グローバルビジネス部会

### 1. 役割

グローバル市場を創造・開拓するため、次の事項を中心に取り組む。

- ・ 海外進出に関する国内外における環境整備
- ・ 先進事例（成功モデル）の分析
- ・ 国際交流（多国間、二国間等）の推進

## 2. 活動内容

IT サービス、ソリューションビジネスの海外展開に必要な情報を収集、共有するほか、委員間での交流機会を設ける。また、海外現地市場における事業拡大に資するため、中小企業をはじめとする会員企業間での連携や協力を検討する。

海外展開先のうち、中国、ベトナム、インド等については、WG あるいはタスクフォースを設置して個別に研究を行い、その結果をセミナー、ガイドライン等により公表する。

## 3. 参加資格

- ・社内において海外事業推進に関わっていること
- ・自社事例に関する情報提供が可能であること

## 4. 開催回数

- ・部会全体会合は年 3 回程度。
- ・WG 会合は月 1 回程度。
- ・タスクフォースは、初期の目的を達成するまでの間、月 1～2 回程度。

## 5. 委員の主な作業

- ・セミナー等の企画・運営支援及び当日の参加
- ・自社事例の発表及び情報提供
- ・原稿等執筆

## 6. 事務局担当

国際部 山本 英己

## 国際連携委員会パブリックポリシー部会

### 1. 役割

我が国情報サービス企業が国際展開する際のビジネス環境整備に資するため、政策関連事項に関する情報提供や意見交換を行うほか、業界としての意見のとりまとめ、発信を行う。

- ・インターネットガバナンスの国際的動向への対応
- ・データ保護及びプライバシー保護の国際的動向への対応
- ・サービス貿易の国際的動向への対応
- ・その他のグローバルビジネスに関わる政策動向への対応

## 2. 活動内容

海外ビジネスを行う場合、国内でのビジネスにはない問題が多く生じる。入国・就労ビザの取得、現地所得税等、外資規制、現地従業員の雇用問題、関税など、ルールや政策は国によって異なるだけでなく、海外ビジネスは現地のこのようなビジネス環境に大きく影響される。

そこで、情報サービス企業がグローバルビジネスを行う上で影響のある政策関連テーマに関し、事例等の収集及び意見の取りまとめを行い、国内外の関係省庁、団体等への意見提出や情報発信を行うほか、会員企業へ情報提供を行う。

活動の推進にあたっては、必要に応じて国内情報関連団体、政府関係機関等と連携する。

## 3. 参加資格

- ・ グローバルビジネスに関わる政策動向に関心があること
- ・ 検討テーマに関する自社事例に関する情報提供が可能であること

## 4. 開催回数

会合は年 2、3 回程度。

※メーリングリスト上での議論や情報提供を重視する方針

## 5. 委員の主な作業

- ・ セミナー・ワークショップ等のイベントの企画、運営及び当日の参加
- ・ 検討テーマに関する自社事例を含む情報提供
- ・ 意見書のとりまとめ、原稿執筆等

## 6. 事務局担当

国際部 河内 淳子

以上